現実とミステリーへの誘い　　～小説から見る未解決事件

ファイル１　アナタハン事件～それでもあなたは競争してまで恋をしますか

1945 年から 1950 年にかけてマリアナ群島・アナタハン島にかけて 1 人の女性と 30 人の男が共同生活をすることになった。男たちは一人の女性をめぐって殺し合い？最終的に 20 人になった事件。
奇妙な点　　女と付き合った男はことごとく変死している点
関連作品　　「東京島」桐野夏生

ファイル２　　東電ＯＬ事件～二つの顔を持つ女

1997 年東京電力で働いていたＯＬが一人殺害された。この容疑で殺人現場で隣のビルに住んでいたネパール人が直前に接触したという理由で捕まえ釈放せず拘留する。しかし決定的な証拠がなく原告側は無罪を主張。その後ＤＮＡ鑑定で別の男性のＤＮＡが確認。2012 年冤罪が確定。本物の犯人は未だわからない。
奇妙な点　　被害者が売春をしていた？検察側の証拠隠滅疑惑
関連作品　　「グロテスク」桐野夏生

ファイル３　　帝銀事件～99%こいつが犯人にしか見えないけど実は？

1948 年東京都の帝国銀行椎名町支店に東京都衛生課員を名乗る男が近所で起きている集団赤痢の予防のために薬と偽り、行員ら 16 人に青酸化合物を飲ませ、現金や小切手を奪って逃走。12 名が死亡。警察は毒物に関する扱いから旧軍の謀略部隊関係者と考えたが突然操作方針が変わり画家の平沢貞通が逮捕された。
奇妙な点　　直接的な証拠はないが平沢自身自白すらしている。さらに事件の規模も死刑に充分値する。しかし 87 年似 95 歳でなくなるまで死刑執行がない。まずそもそも毒物との接点がない。
関連作品　　「小説帝銀事件」松本清張

ファイル４　　三億円事件～さっそうと獲物を奪います

1968 年東京芝浦電気府中工場の従業員ボーナスを積んだ乗用車が追い抜いてきた白バイに

止められた。白バイ警官は同じ会社の支店長がこの車にも爆弾が仕掛けられていると告げ車から降りるように促した。警官は調べるふりをしながら発煙筒に点火。爆発するから離れろと命じた隙に車に乗って逃走
奇妙な点　　証拠はたくさん残すが捕まえられず。白バイの調達方法
関連作品　　「初恋」中原みすず

ファイル５　　グリコ・森永事件～史上最大の劇場型事件

A　1984 年大手製菓メーカー江崎グリコの江崎社長の拉致誘拐が全ての始まりだった。江崎邸の家に忍び込んだ二人の男は当時子供と入浴中だった江崎社長を裸のまま三人目の男が運転する車に乗せて逃走した。誘拐犯は会社の重役に電話をかけ、あらかじめ社長に読ませた録音メッセージを残す。メッセージが指示した場所には、10 億円の現金と金塊 100 キロを要求する文書が残されていた。しかし三日後社長は換金場所から解放され警察に保護される。

ここからが本番である。さらなるグリコへの脅迫。マスコミへの挑戦状。さらに青酸ソーダー入りの菓子をバラマキという脅迫をきっかけにグリコ製品は商品の棚から消えた。六月に「怪人二十面相」を名乗る者が終結宣言を行う。

B　その代わりにターゲットを変え丸大食品、森永製品へも脅迫。同じ年の 10 月に森永のお菓子から青酸ソーダーを混入した商品が大量に発見され恐怖は現実となった。翌年の８月犯人側からの一方的な終結宣言が送られ事件は幕を閉じた。

奇妙な点　　犯人は身代金を一度も手にしていない。用意周到　録音された子供の声（関西で録音されたテープを東京の池袋で流す。その後声は特定されたが解決には至らない）　あまりに強い自己顕示欲　A と B は同一犯か
動機　　株価操作説　　恨み？　この事件で警察の権威は大きく失態したがそれが目的なら警察関係者という可能性もある
関連作品　　「レディ・ジョーカー」高村薫

ファイル６　　草加次郎事件

1962 年から翌年にかけて起きた一連の爆弾事件。特に一番大きな被害を出したのが地下鉄銀座線（水の眠り～参照）。4 日後上野発の急行列車のデッキから現金 100 万を投下しろという黒澤明の『天国と時刻』を地で行く最後の脅迫状が届き捜査網をおいたが犯人は現れなかった。
特徴　　愉快犯？

作者紹介　　桐野夏生
平成五年「顔に降りかかる雨」江戸川乱歩賞
平成十年「ＯＵＴ」日本推理小説協会賞　　後に日本人初の米エドガー賞にノミネート
平成１１年「柔らかな頬」直木賞受賞
他「残虐記」「魂萌え」「女神記」「ナニカアル」など著書多数

女の描き方
内面の生々しさ
女流ハードボイルド

時代設定
戦後の高度経済成長期
オリンピック前　　レトロな雰囲気

村野善三のトップ屋としてのプライド
ヤクザに名前を知られるほどの実績、情報調査屋
脆さと真実を求めようとする折れない精神の強さ
事件調査から巻き込まれるさらなる事件、謎
スナックの存在意義

最初から答えなどない草加次郎事件
銀座での地下鉄爆発
吉永小百合脅迫
予告状（電車からの現金奪取計画）
女子校生殺害
闇社会へまでつながる事件の根

善三と早苗の恋
後藤の存在
後藤と早苗とのあいだに生まれた子供こそが後の主人公となるミロであり、その後義理の父として彼女を支えていく。